



# 優秀賞

(総合部門)

タイトル

上質時間を創る大人の和空間

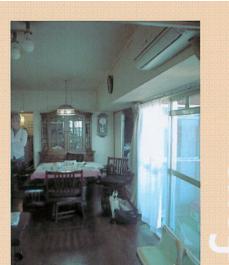
タイプ

持家共同建

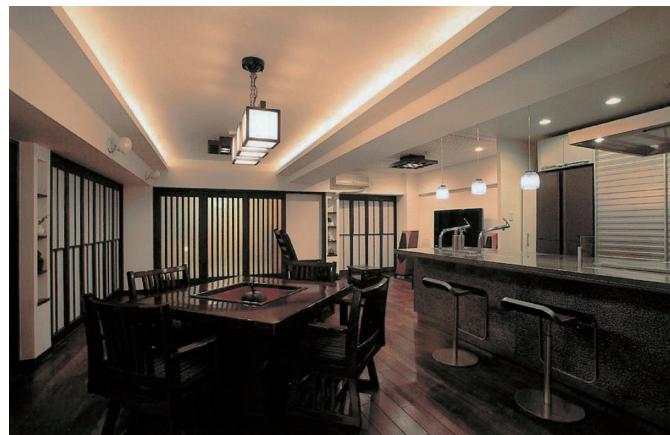
講評

子どもの巣立った後の部屋の一体化と開放感、ゆとりを感じさせる空間の高級感など、堅実な熟年仕様を構築している。建具や設備、照明にも細かな配慮のゆきとどいた設計で、夜に映える空間として質の高さを醸し出している。

リフォーム前後の写真



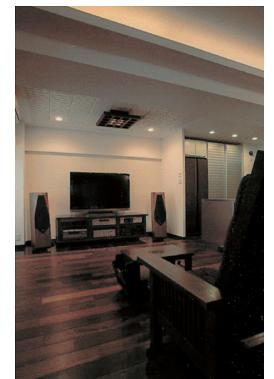
Before



間接照明を利用してデザイン化した梁は、正面のガラス壁と一緒に化すシムトリーフォルム。  
⑤



洋室だったスペースは、リビング続きのモダンな和コーナーに。引き戸を閉めれば宿泊客にも対応できる。  
⑥



古民家風の化粧梁と柱、デザインガラス壁を組み合わせ、光の演出をプラスしたシックモダンな玄関。  
①②③  
床は焼き瓦調の和風タイル。玄関～水回り～キッチンまで同じ仕上とし、室間の空間をつくり出した。  
湿りがちだった水回りの通風を良くするため、洗面室の入り口にはスリットの通風口を設けた。

障子風の建具はオリジナルデザイン。パルコニー部分は隠しつつ眺望を楽しめるよう、  
上部だけ開けられる上げ下げ障子に。建具自体の開閉は折戸式で、両サイドに折りたたんで全開できる。  
⑦⑧⑨

リビングのシアター空間。音響・  
防音・配線を考慮した床・壁・  
天井仕上げになっている。  
⑩

## リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想 など

### 《リフォームの動機・要望》

- 子どもも独立後のマンションを、モダン和風のインテリアでまとめたお気に入りの空間にしたい。
- 部屋をまとめてひろびろLDKをつくり、閉鎖的だったキッチンとサニタリーも開放して使いやすくしたい。
- 素材はできるだけ天然素材を使い、上質感の感じられる空間に。

### 《リフォームのポイント》

- キッチン・LD・和室の3室をまとめてワンルームの大

きなLDKをつくり、閉鎖的だったキッチンとサニタリーも開放して使いやすくした。

2. 和風建築の意匠や和の素材が創り出す落ち着いた雰囲気づくりをデザインコンセプトに、洋と融合するモダンリビングを目指した。内装はダークブラウンと白色統一。化粧柱・化粧梁やデザイン建具で和の雰囲気をつくるとともに銘木無垢フローリングや焼き瓦調タイルなどの自然素材に間接照明をプラスして、シックで上質感のある空間にした。

特に配慮した住宅性能：

### データ

所在地 神奈川県横浜市

構造／築後年数 鉄筋コンクリート 造／ 20 年

該当工事面積 60.5 m<sup>2</sup>／総工事床面積 78.2 m<sup>2</sup>

該当部分工費 1,150 万円／総工費 1,400 万円

居住者構成 15歳以上65歳未満： 3 人／65歳以上：

人／15歳未満： 人／ペット： 2匹

設計会社 (株)東急ホームズ

担当者 岩崎 忠洋・上田 由加

施工会社 同上

担当者 長尾 博士

## リフォーム前

## リフォーム後

